

令和3年4月1日付け採用
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

中学校 音楽

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

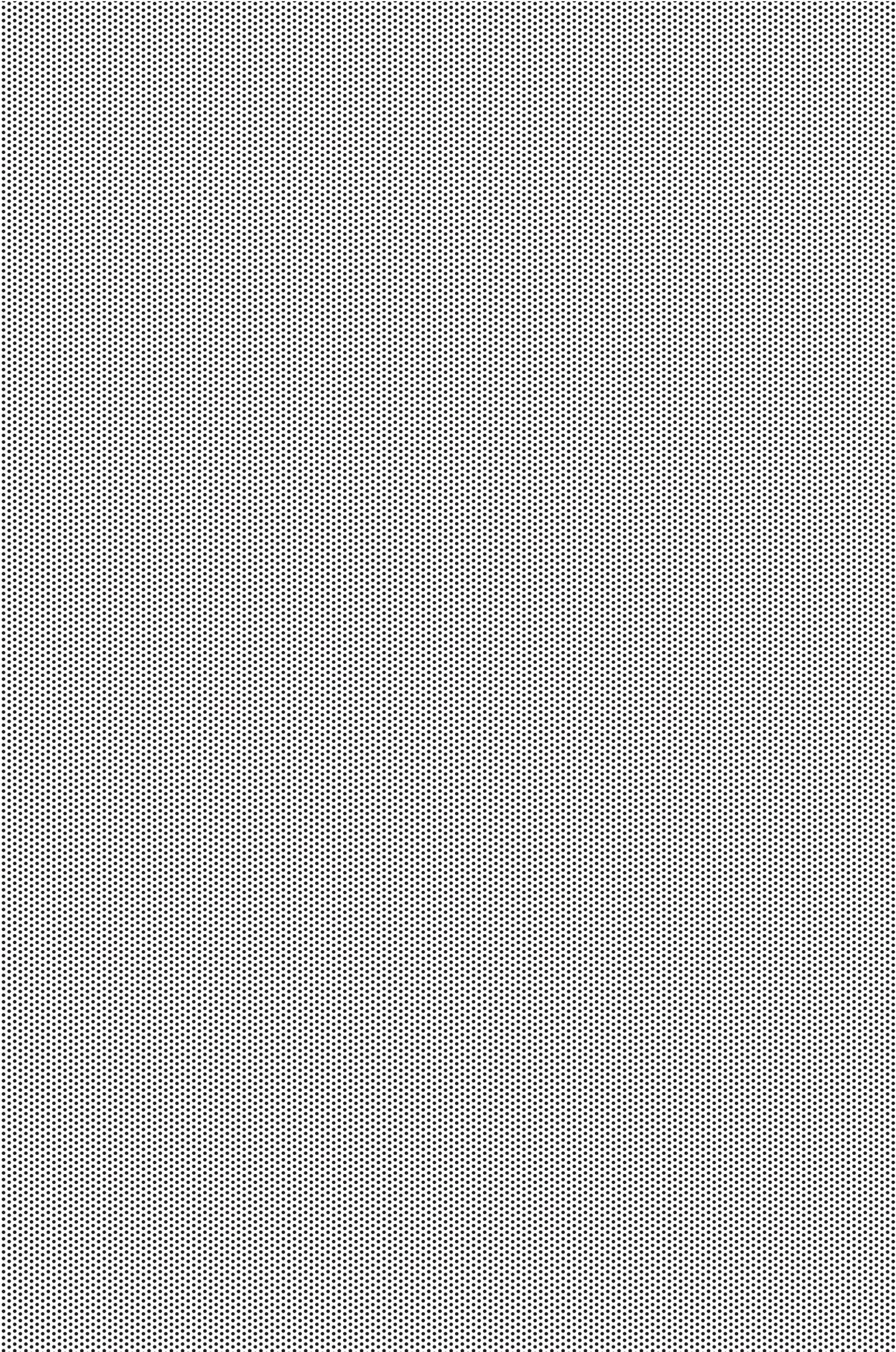
受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	●	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

記入例

(受審番号12345の場合)

- ※ 正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと、正確に採点されませんので、注意してください。

※本冊子の裏表紙に、【注意事項】の続きが記載されています。本冊子を裏返して、必ず読んでください。まだ、問題冊子は開かないでください。



第1問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 音程に関して、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の楽譜に示す音程を、下のa～dから一つ選びなさい。



a 減4度 b 完全4度 c 増4度 d 重増4度

(2) 次の楽譜に示す音程を、下のa～dから一つ選びなさい。



a 重減6度 b 減6度 c 短6度 d 長6度

(3) 次の楽譜に示す音程を、下のa～dから一つ選びなさい。



a 短2度 b 長2度 c 増2度 d 重増2度

第2問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 音楽用語等に関して、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1)「次第に遅く強く」という指示の音楽用語を、次のa～dから一つ選びなさい。

a calando b perdendosi c allargando d smorzando

(2)「優美に」を意味する音楽用語を、次のa～dから一つ選びなさい。

a grazioso b espressivo c brillante d allegramente

(3)「amabile」の意味として適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

a 上品に b 勇壮に c 愛らしく d 哀れな

(4)「mute（弱音器）の使用中止」を意味する音楽用語を、次のa～dから一つ選びなさい。

a una corda b senza sordino c tre corde d con sordino

(5)次に示した反復記号にしたがって演奏した場合、どのような順番で演奏することになるか。各小節に付された番号を正しく並べたものを、下のa～dから一つ選びなさい。

The musical notation consists of two staves. The first staff is in 4/4 time and contains measures 1 through 5. Measures 1-2 are circled with the number 1, and measures 3-4 are circled with the number 2. Above measures 3-4 is a first ending bracket labeled '1.', and above measures 4-5 is a second ending bracket labeled '2.'. The second staff contains measures 6 through 11. Measures 6-7 are circled with the number 3, and measures 8-9 are circled with the number 4. Above measures 8-9 is a first ending bracket labeled 'D.C. senza replica', and above measures 10-11 is a second ending bracket labeled 'Fine senza replica'.

- a ①②③④③⑤⑥⑦①②③⑤⑥⑦⑧⑨⑧⑨⑩⑪⑧⑨⑩
 b ①②③④③⑤⑥⑦①②③⑤⑧⑨⑩⑪⑧⑨⑩
 c ①②③④③⑤⑥⑦⑧⑨⑧⑨⑩⑪⑧⑨⑩
 d ①②③④③⑤⑥⑦①②③⑤⑧⑨⑧⑨⑩⑪⑧⑨⑩

2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の楽譜の曲と異なる音楽の形式で作曲された曲を、下のa～dから一つ選びなさい。

- a 「翼をください」(村井邦彦作曲)
- b 「主人は冷たい土の中に」(S.C.フォスター作曲)
- c 「春がきた」(岡野貞一作曲)
- d 「浜辺の歌」(成田為三作曲)

(2) 次の説明文が示す音楽の形式を、下のa～dから一つ選びなさい。

この形式は旋回という語源からも分かるように、 - - - - - - のように異なる部分を間にはさみながら同一の主題を何度も反復する。

- a 複合三部形式
- b ロンド形式
- c ソナタ形式
- d 二部形式

(3) 次の楽譜は、モーツァルト作曲のピアノ・ソナタ第11番イ長調(K.331)第一楽章の冒頭である。この楽章の特徴として最も関わりの深い語句を、下のa～dから一つ選びなさい。

- a カノン
- b リトルネッロ形式
- c ソナタ形式
- d 主題と変奏

- (4) 舞曲名とその説明との組み合わせについて、誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

＜舞曲名＞	＜説 明＞
a ハバネラ	キューバ発祥の舞曲。4分の2拍子のゆったりとした付点のリズムを特徴とする。
b マズルカ	「走る」というフランス語に由来する。フランスの宮廷舞曲。3拍子。
c ボレロ	スペインの民族舞曲。踊り手はカスタネットでゆったりとしたリズムをとりながら踊る。
d ジーグ	イギリス発祥の舞曲。テンポは速く、8分の6拍子や8分の12拍子の活発な曲想を特徴とする。

- (5) 次の文は、我が国の民謡について説明したものである。文中の (①)・(②) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

日本各地に伝わる民謡は、音楽様式の面から分類すると、2つの形に分類することができる。拍子が1拍1拍はっきりしているタイプのものを (①) 様式、拍の明確さよりもフレーズのまとまりで拍節を感じていくタイプのものを (②) 様式と呼ぶ。

- | | | |
|---|------|------|
| a | ①追分 | ②八木節 |
| b | ①八木節 | ②追分 |
| c | ①八木節 | ②おけさ |
| d | ①おけさ | ②八木節 |

3 次の楽譜は、ある楽曲の一部である。この楽曲に関して、下の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) この楽曲の作曲者名と楽曲名の組み合わせとして正しいものを、次のa～dから一つ選びなさい。

<作曲者名>	<楽曲名>
a ベートーヴェン	序曲「コリオラン」
b ヘンデル	「王宮の花火の音楽」
c モーツァルト	「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
d J.S.バッハ	「管弦楽組曲第1番」

(2) この楽譜において、27小節目 (で囲った最終小節) は何調の何度の和音と考えるのが適切であるか。次の a ~ d から一つ選びなさい。

- a ト長調のⅤ度の和音 b ニ長調のⅤ度の和音
c イ長調のⅠ度の和音 d ホ長調のⅣ度の和音

(3) この楽譜において、①で示されているパートはどの楽器で演奏されるのか。次の a ~ d から一つ選びなさい。

- a トロンボーン b ファゴット c チェロ d ヴィオラ

(4) この楽曲に関する説明として適切なものを、次の a ~ d から一つ選びなさい。

- a 第二楽章は「ロマンス」という題名がつけられている。アンダンテの柔らかい、愛情豊かな上品な感じの楽章である。
b 曲の始めに力強く奏でられる第二楽章第一主題は、トランペットによりファンファーレ風に演奏される。
c 第二楽章が独立した曲となっているほど有名な楽章である。作曲者がウクライナのカメンカで書きとった主題で始まる。
d 第三楽章は厳粛な雰囲気をもつ短調のメヌエットである。中間部では弦楽器と管楽器が呼応するように旋律を奏でる。

(5) この楽曲の第一楽章と同じ形式で作曲された曲を、次の a ~ d から一つ選びなさい。

- a 「ピアノ協奏曲 イ短調」第一楽章 (シューマン作曲)
b 「『四季』から春」第一楽章 (ヴィヴァルディ作曲)
c 「パガニーニの主題による狂詩曲」(ラフマニノフ作曲)
d 「トッカータとフーガ ニ短調」(J.S.バッハ作曲)

第3問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の共通教材の曲名と作詞者・作曲者の組み合わせで誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

<曲名>	<作詞者・作曲者>
a 「赤とんぼ」	三木露風・山田耕筰
b 「荒城の月」	土井晩翠・滝廉太郎
c 「花の街」	江間章子・中田喜直
d 「花」	武島羽衣・滝廉太郎

(2) 次の楽譜に示した声楽曲の作品名を、下のa～dから一つ選びなさい。

- a 「早春賦」(中田章作曲)
- b 「浜千鳥」(弘田龍太郎作曲)
- c 「平城山」(平井康三郎作曲)
- d 「砂山」(中山晋平作曲)

(3) ヘンデル作曲 歌劇「セルセ」の第1幕で、主人公のペルシア王セルセが歌うアリアの曲名を、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 「Ombra mai fù」
- b 「Caro mio ben」
- c 「O sole mio」
- d 「O mio babbino caro」

- (4) 次の文は、オラトリオについて説明したものである。文中の (①)・(②) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

エ

主に (①) な物語を取り扱った独唱 (アリア, レチタティーヴォ), 重唱, 合唱, オーケストラからなる (②) の劇的音楽作品である。

- a ①世俗的 ②大衆用
- b ①世俗的 ②演奏会用
- c ①宗教的 ②宗教儀式用
- d ①宗教的 ②演奏会用

- (5) 義太夫節, 清元節などの浄瑠璃で, 1 段中の頂点に置かれ, その場面の中心人物がみずからの胸のうちを切々と語る部分を何というか。次の a～d から一つ選びなさい。

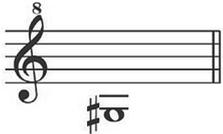
オ

- a ハジキ b コブシ c スクイ d クドキ

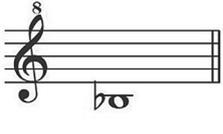
2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の楽譜に示す音とアルトリコーダー（バロック式）の運指の組み合わせで誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 カ

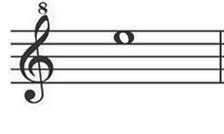
a



b



c



d



7	7	7	7
6	6	6	6
5	5	5	5
4	4	4	4
3	3	3	3
2	2	2	2
1	1	1	1
0	0	0	0

親指

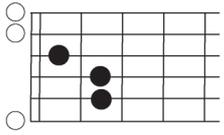
↓

吹き口

(2) コードネームとギターダイアグラムの組み合わせで誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。 キ

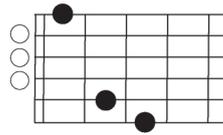
a

E



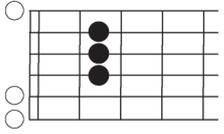
b

G7



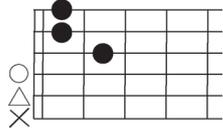
c

A7



d

Dm7



○…開放弦

×…弾かない弦

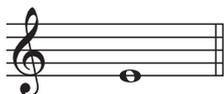
△…弾かなくてもよい弦

(3) フルートの説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 現在、管弦楽や吹奏楽ではベーム式を用いているが、いったんは過去のものとなったいわゆるバロック・フルートも少数ながら復活し、古楽演奏で用いられている。
- b 一方の端を閉じてある全長66cmほどの管で、頭部、胴部、足部の3つに分けて作り、使用時に1本に組み立てる。
- c 楽器の下方内部で管孔がU字状に反転していること、S字状クルックの使用などの特徴がある。
- d キーの取り付けなど、17世紀以降に加えられた改良により運動性が向上し、独奏・合奏に広く用いられている。オクターブ高い楽器としてピッコロもある。

(4) 次の箏譜は箏曲「みだれ」の一部である。この箏譜の中で①で示した音がイ音の時、②の音を示した楽譜を、下の a～d から一つ選びなさい。

a



b



c



d



(5) エクアドル，ポリビア，ペルー等，南米アンデス地域の音楽（フォルクローレ）で使われる伝統的な楽器を，次のa～dから一つ選びなさい。

- a チャランゴ b ケーン c チャンゴ d デイジェリドゥ

第4問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 世界の音楽に関して、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 西洋音楽史について、楽曲名と時代区分の組み合わせが誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

<楽曲名>	<時代区分>
a 「交響曲第104番ニ長調『ロンドン』」(ハイドン作曲)	古典派
b 「子供の情景」(シューマン作曲)	ロマン派
c 「弦楽器と打楽器とチェレスタのための音楽」(バルトーク作曲)	バロック
d 「トゥーランガリラ交響曲」(メシアン作曲)	現代

(2) ヨーロッパ中世に活躍したノートルダム楽派の音楽家を、次のa～dから一つ選びなさい。

a レオナン(レオニヌス) b デュファイ c バンショワ d オケゲム

(3) オペラの作品名と作曲者名との組み合わせが誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

<作品名>	<作曲者名>
a 「ドン・パスクアーレ」	ドニゼッティ
b 「リゴレット」	ヴェルディ
c 「トスカ」	プッチーニ
d 「オテロ」	マスカーニ

(4) 次の楽曲で使われている教会旋法として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

a フリギア旋法 b ミクソリディア旋法 c ドリア旋法 d エオリア旋法

(5) 著作権に関して述べたものとして誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 日本では、著作者が亡くなってから一定期間が経過すると、その作品は社会の共有財産となり、自由に利用することができるようになる。
- b 著作物を公表したり、演奏したり、送信したりする等の権利は著作者が持っている。
- c 著作権は著作者のみにあり、音源や映像、放送されたものについては、それらを製作した人や会社には権利がない。
- d 楽譜は音楽を表した著作物であるため、無断でコピーすると、権利を侵害することになる。

2 我が国の音楽に関して、次の (1)～(5) の問いに答えなさい。

(1) 雅楽に用いられる楽器に含まれないものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 箏
- b 篠笛
- c 楽太鼓
- d 楽琵琶

(2) 文楽についての説明として、誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 舞台上手の「床」は、太夫と三味線が演奏する場所である。
- b 舞台中央の「せり」では、この中で、舞台の情景や人物の心情を表す唄や効果音などを演奏する。
- c 通常、1体の人形を「主遣い」「左遣い」「足遣い」の3人で動かしており、これを「三人遣い」という。
- d 「左遣い」は、右手で人形の左手を担当し、「足遣い」は人形の足を担当する。

(3) 武満徹の作品について述べたものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 民族主義的な作品として「日本狂詩曲」を制作した。
- b ミュージック・コンクレート作品「X・Y・Z」を制作した。
- c 「合唱のためのコンポジション」では、日本的な発声法やテクスチュアを取り入れている。
- d 「ノヴェンバー・ステップス」では、トーン・クラスターの手法を用いている。

(4) 次の楽譜の音楽を構成している音階を、下の a～d から一つ選びなさい。

ケ

- a 都節音階 b 民謡音階 c 律音階 d 沖縄音階

(5) 次の文は、能「船弁慶」についての説明である。文中の (①)・(②) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

コ

「船弁慶」は、兄源頼朝と不仲になり、九州へ向かう途中の源義経一行を描いたもので、1人の演者が演じ分ける (①) (前シテ) の優美な舞と、平知盛の怨霊 (②) の激しい動きの対照が見どころである。

- a ①源義経 ② (ワキ)
b ①静御前 ② (後シテ)
c ①安徳天皇 ② (ワキ)
d ①源義経 ② (後シテ)

第5問 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 音楽について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は、「第1 目標」の一部である。文中の(①)・(②)に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、(①)の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(中略)

(3) 音楽活動の(②)ことを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

- a ①生活や社会の中 ②楽しさを体験する
 b ①生活や社会の中 ②美しさを実感する
 c ①生活環境の中 ②楽しさを体験する
 d ①生活環境の中 ②美しさを実感する

- (2) 次の文は、「第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕2 内容 A 表現(2)」の事項の一部である。文中の(①)～(③)に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

(2) 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 器楽表現に関わる(①)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。

イ 次の(ア)及び(イ)について理解すること。

(ア) 曲想と音楽の(②)との関わり

(イ) 楽器の音色や(③)と奏法との関わり

- a ①技能 ②構造 ③響き
 b ①技能 ②特徴 ③構造
 c ①知識や技能 ②構造 ③響き
 d ①知識や技能 ②特徴 ③構造

- (3) 次の文は、「第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 2 内容 B 鑑賞(1)」の事項である。文中の(①)～(③)に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

- (1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。
- (ア) 曲や演奏に対する評価とその(①)
- (イ) 生活や社会における音楽の意味や役割
- (ウ) 音楽表現の共通性や固有性
- イ 次の(ア)から(ウ)までについて理解すること。
- (ア) 曲想と音楽の構造との関わり
- (イ) 音楽の特徴とその(②)となる文化や歴史、他の芸術との関わり
- (ウ) 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の(③)

- a ①特徴 ②根拠 ③雰囲気
 b ①根拠 ②背景 ③雰囲気
 c ①根拠 ②背景 ③多様性
 d ①特徴 ②根拠 ③多様性

- (4) 次の文は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 1(1)」の事項である。文中の(①)～(③)に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

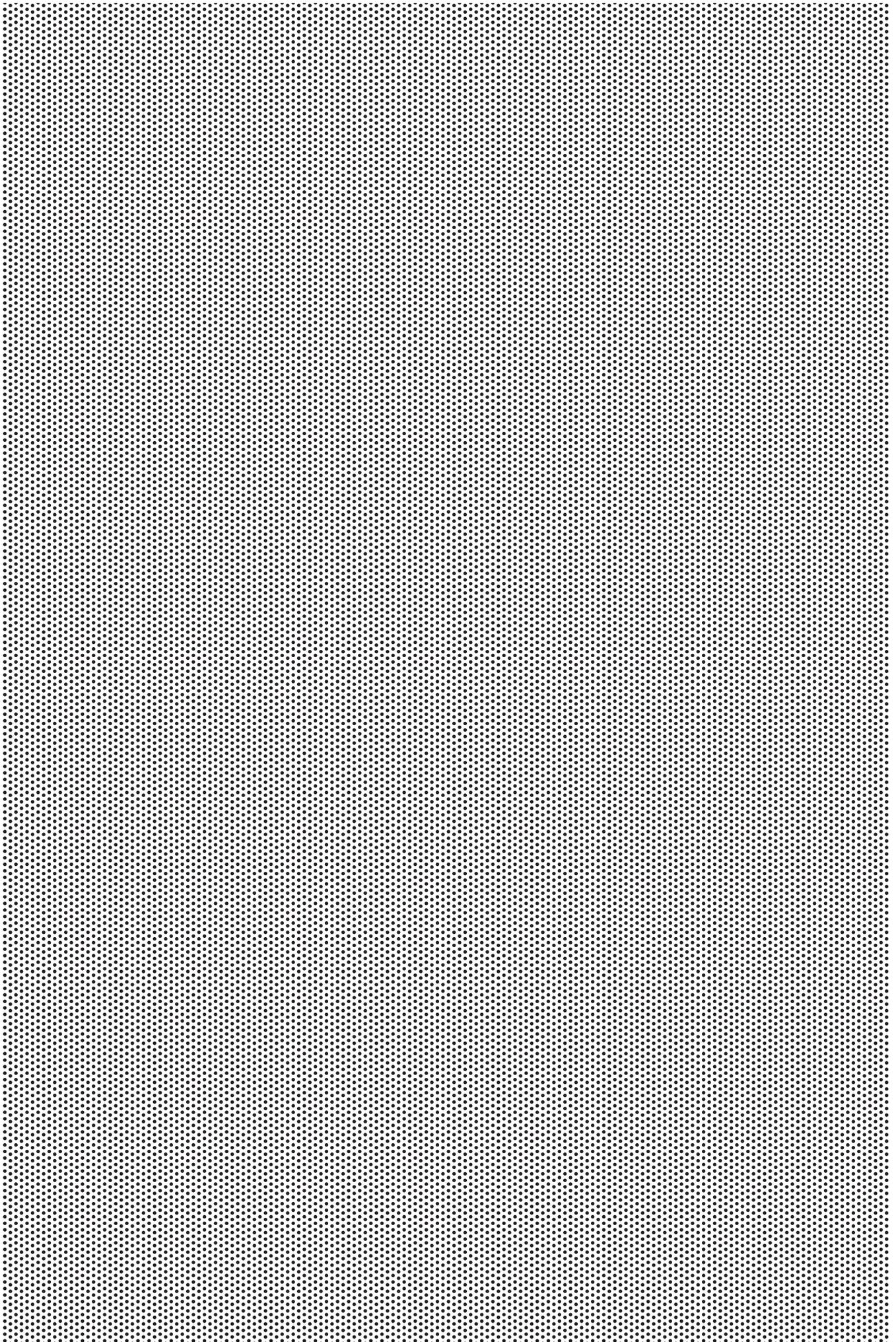
- (1) 題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の(①)で深い学びの実現を図るようにすること。その際、音楽的な見方・考え方を働かせ、(②)しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや美しさなどを見いだしたりするなど、思考、判断し、表現する(③)を大切にした学習の充実を図ること。

- a ①自主的・自立的 ②仲間と共同 ③学びの過程
 b ①自主的・自立的 ②仲間と協働 ③一連の過程
 c ①主体的・対話的 ②他者と協働 ③一連の過程
 d ①主体的・対話的 ②他者と共同 ③学びの過程

- (5) 次の文は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (1) ウ」の事項である。文中の (①) ~ (③) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。

ウ 知覚したことと (①) との関わりを基に音楽の特徴を捉えたり、思考、判断の (②) を表したり、それらについて他者と共有、共感したりする際には、適宜、(③) も取り入れるようにすること。

- | | | | |
|---|-------------|--------|----------|
| a | ①音楽的な見方・考え方 | ②根拠 | ③体を動かす活動 |
| b | ①感受したこと | ②過程や結果 | ③言語活動 |
| c | ①音楽的な見方・考え方 | ②根拠 | ③言語活動 |
| d | ①感受したこと | ②過程や結果 | ③体を動かす活動 |



- 4 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 と表示のある問いに対して b と解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の b をマークしてください。

（例）

ア	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> 0	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> .	<input type="radio"/> -	<input type="radio"/> ±
---	-------------------------	------------------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 5 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

